



パルシシステム
第7次エネルギー基本計画学習会

富永徹平

JYC 日本若者協議会



富永 徹平

【所属】

中央大学4年生。

気候変動や民主主義、主権者教育などのテーマに関心を持ち、複数の学生団体で活動。

【興味・関心】

大学では公共政策学を専攻。特に、政府や自治体による意思決定プロセスを分析する政策過程分析の卒論を書いている途中。

【活動のきっかけ】

高校2年冬のパンデミック期に社会課題に目を向けるようになり、小学生の頃から漠然と危機感を持っていた気候変動について活動開始。学びを深めるうちに、影響の深刻さ、他の社会問題との関係などに関心を持つ。また、実際の政策決定者とコミュニケーションを取りたいと思い、日本若者協議会で活動し始めた。



日本若者協議会について

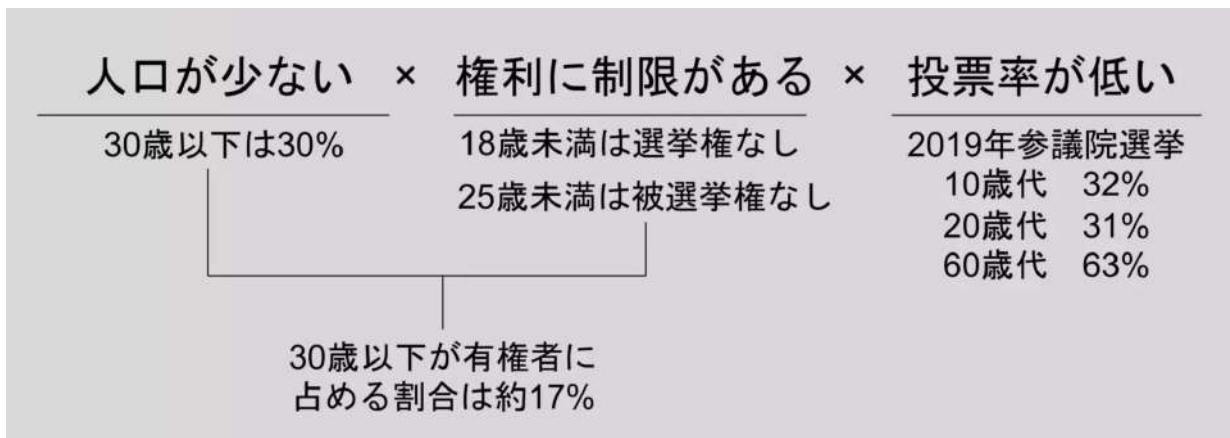
一般社団法人 JYC 日本若者協議会

事務所	東京都、関西支部、関東支部、東北支部		
設立年	2015年11月(準備会を2015年1月に若者有志数名で発足)		
代表理事	室橋 祐貴		
目的			
若年層の意見を汲み取り、アドボカシーを通じて政策決定の場に若年層の意見を反映させ、若年層及び将来世代が生きやすい社会の実現に資すること			
個人会員	約1000人	団体会員数	79団体
5000人の会員が参加			

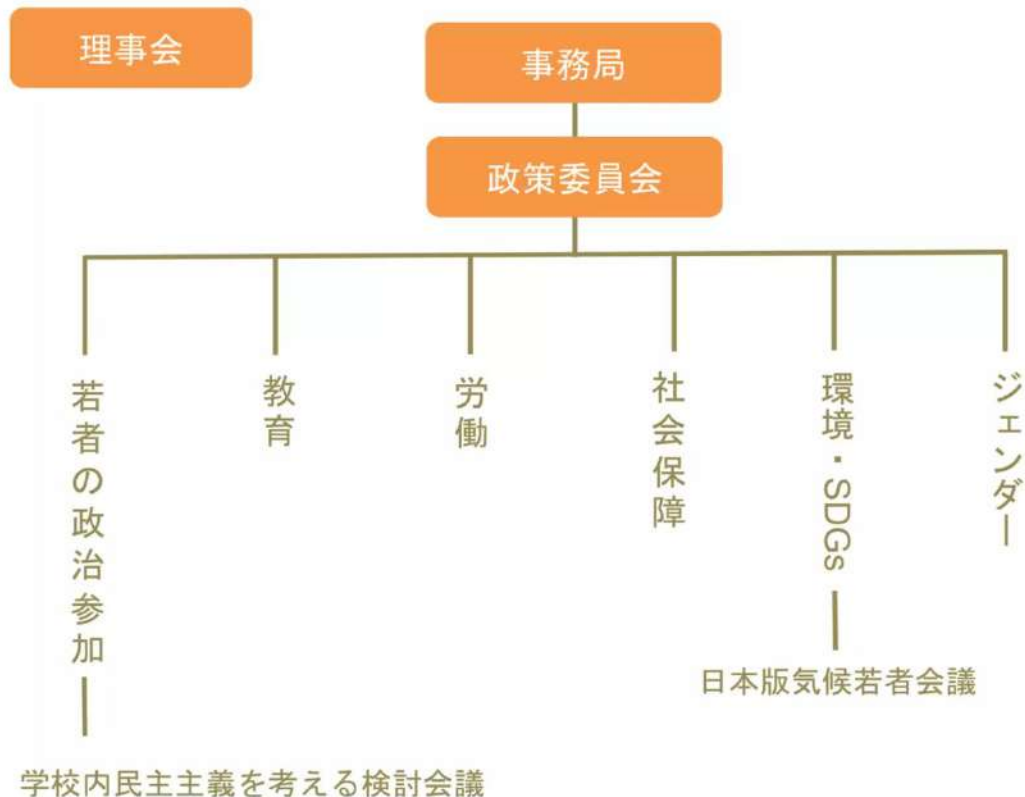
日本若者協議会の目的

若年層の汲み取り、アドボカシーを通じて政策決定の場に若年層の意見を反映させ、若年層及び将来世代が生きやすい社会の実現に資すること

⇒様々なテーマで、若者世代・将来世代の視点から提言や世論喚起



日本若者協議会の組織



地方支部

※地方自治体へのアプローチ

- ・ 関西支部
- ・ 関東支部

日本若者協議会の活動

若者政策推進議員連盟

「被選挙権年齢・供託金引き下げ」「協議会の設置」提言（2024年）



自民党・渡海紀三朗政調会長への提言



立憲民主党・長妻昭政調会長への提言



日本維新の会・音喜多駿政調会長への提言



公明党・上田勇政調会長代理への提言



国民民主党・浜口誠政調会長への提言

日本若者協議会主催

被選挙権年齢引き下げに賛同する若者と、
国会議員との対話集会

日程：5月9日（木）17時30分-18時30分
場所：参議院議員会館
参加対象：若者（U30）

参加無料



『ワカモノのミカタ政党はどこだ！～新しい時代に若者の声に応える政治を問う～』
主要政党公開討論会

DEMOCRACY
YOUTH
FESTIVAL
2024

3.23日 - 24日
KOMAZAWA
OLYMPIC
PARK

民主主義
ユース
フェスティバル
2024

時間：3月23日・24日 11:00-17:45
場所：駒沢オリンピック公園 中央広場
主催：日本若者協議会

協賛：民主主義ユースフェスティバル2024実行委員会
後援：世田谷区 / スウェーデン大使館 / フィンランド大使館
デンマーク大使館 / アイスランド大使館
ノルウェー大使館



環境/SDGs政策委員会の活動

環境/SDGs政策委員会の活動

第1回「気候変動政策への若者世代・将来世代の意見反映方法」勉強会
「熟議の場づくり」
～フューチャーデザインについて～
ご講演：西條 誠
日時：7月9日（日）
参加方法：応募フォーム

エネルギーの大前提を考え直そう！
S+3E+? 公開勉強会
9月9日（火）14:00～16:50
会場：環境省第一議員会館
1階 多目的ホール
主催：日本若者協議会
ご講演：西條 誠
日時：7月9日（日）
参加方法：応募フォーム

第2回「気候変動政策への若者世代・将来世代の意見反映方法」勉強会
「政治における若者」
～参画から主導へ～
ご講演：宇佐美誠氏
日時：8月4日（金）17時～18時30分
参加方法：Peatix7フォームに回答



地球温暖化の危機！次期エネルギー基本計画を議論する有識者会議に若者を入れてください&気候市民会議を開催してください！

7,039 7,500
時間 次の日曜日
◎ 今週355人が賛同しました

今すぐ賛同

性別
年齢
Eメールアドレス
メッセージ (150文字以内)

この署名で変えたいこと
by: 新名の発行者 二階社団法人 日本若者協議会

公開勉強会の開催

幅広く参加者を募り、気候変動・エネルギー分野の政策に関する勉強会を開催。専門家・国会議員・行政職員・メディア・一般参加者などが参加。

省庁との意見交換会

多様なアクターとの意見交換を実施。特に、定期的に資源エネルギー庁との意見交換会に参加している。他若者団体とともに、エネルギー政策の方向性、意思決定のあり方などについて意見交換を行ってきた。

若者委員参加を求める署名

気候変動等に取り組む若者団体が共同し、エネルギー政策の意思決定に対する若者の参加を求めるキャンペーンを行い、議員等と議論を交わした。

日本版気候若者会議

日本若者協議会では、**環境政策の早期実現、開かれた議論の場の創設、発信による世論喚起**を目的として、**日本版気候若者会議を開催**。若者世代の政治参加が限られている政治状況を踏まえ、若者(39歳以下)を対象としている。無作為抽出は困難であるため、公募によって参加者を集める。オンラインと対面を活用し、会議を設計。

気候市民会議とは？

市民会議とは、一般的な市民が集まり、特定のテーマについて**学び、考え、話し合い**、出された結論が政府の政策に反映される制度のこと。参加者は、様々なインプットを受けつつ、数日間かけて話し合いを進める。多くの価値観、視点を包摂したうえで、**社会の望ましい方向性**が熟議される。多様な立場が表出されるよう、全体人口からの**無作為抽出**、**会議のバリアフリーな設計**などを行う。世界中の国や地方で取り組まれている。テーマは、街づくり、憲法、民主主義などの多くの人に影響する分野が扱われる。

専門家による
インプット



提言作成



熟議



政党・省庁
関連団体へ提言

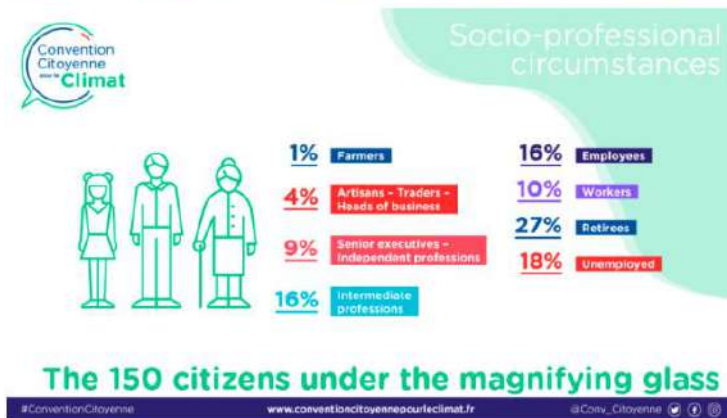


議員からの
フィードバック

これまでの日本版気候若者会議の様子



【参考】フランス気候市民会議



取組みの概要:

・性別/年代/職業など属性比率を考慮した市民150名が気候変動政策に関して熟議し、政府/大統領へ提言。政府は、149の提言のうち146を受け入れ、直ちに政令・特定法案として議会に提出した。

背景:

フランス全土に広まった黄色ベスト運動と市民の要請に応え、市民が直接政策に参画できる市民会議が設立された。

会期:

2019年10月 ~ 2020年6月(約9カ月、全7週末に渡る。)

3つの効果:

- ・小さなフランス(ミニパブリックス)による熟議を実現
- ・市民が直接政策に関わり政府が動く、新しい民主主義のあり方
- ・政治的自己効力感が増すことで、政府不信/社会不信を回避

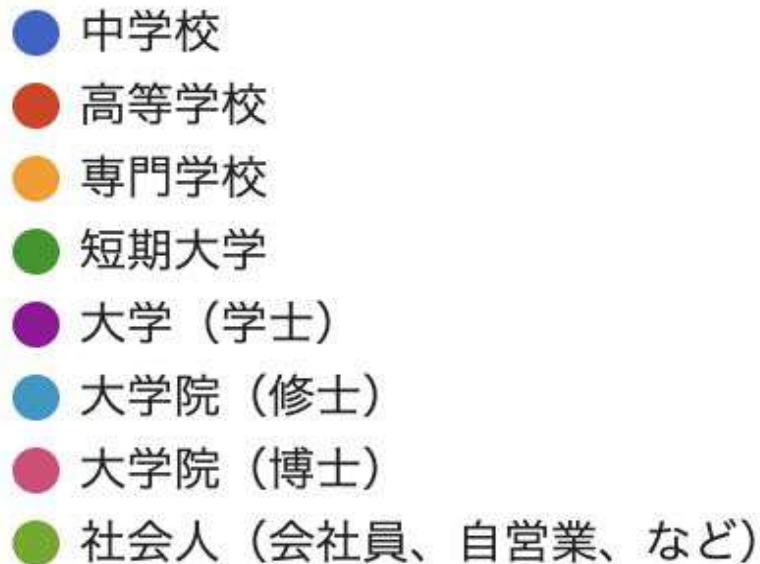
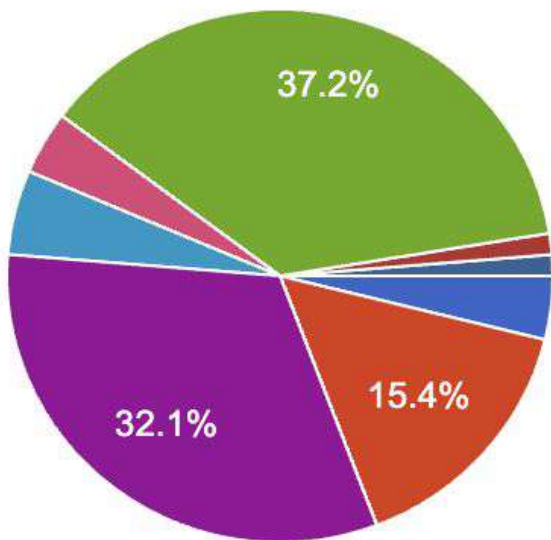
重要なポイント:

・国民と国の本気度。そして、ミッションを「2030年にCO2を40%削減するための具体的な政策提言」とし、**在りたい姿から逆算**している点。民主主義には、多数決だけでなく**未来思考性**が求められるるので、**未来の時間軸を加えた意思決定**が日本社会にも必要。

日本版気候若者会議2023の参加者

▶ 参加者：合計78名（高校生・大学生・大学院生・社会人など）

▼属性割合



その他の活動

若者団体合宿@長野県白馬村

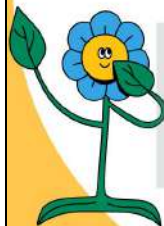


合同説明会の開催

若者環境団体集結! オンライン説明会

Climate Youth Japan、Fridays for Future Tokyo、A SEED JAPAN、日本若者協議会(環境委員会)の4団体が各団体の説明とQ&Aを行います!

日時:3/31(金)20:00-21:30
場所:Zoom
goolgeフォームからお申し込み
ください。



基本政策分科会でのヒアリング

国のエネルギー政策の全体像を議論している経済産業省内の審議会である「基本政策分科会」にて、一若者団体としてヒアリングを受けた。

政策決定プロセスへの十分な参加とは言えないが、**これまでの活動の大きな成果！**

資料2

第7次エネルギー基本計画に向けた意見

～1.5℃目標のためのエネルギー政策を目指して～

第63回 基本政策分科会
2024年9月26日

JYC 日本若者協議会



自公連立政権合意文書での1.5°C目標の記述

〈防災・減災、国土強靱化、災害からの復興〉

- 大規模災害から国民の命と暮らしを守るため、「国土強靱化実施中期計画」の策定作業を二〇二四年度内に最大限加速化し、ハード・ソフト一体となった中長期的な取り組みを強力に推進する。
- 引き続き東日本大震災をはじめ、能登半島地震など近年の災害からの復旧・復興に全力で取り組む。

〈脱炭素社会〉

- 二〇五〇年カーボンニュートラル、二〇三〇年温室効果ガス削減目標の達成に向け、世界全体での一・五°C目標も踏まえつつ、再生可能エネルギーの最大限の導入拡大や、安全性が確認され地元の理解が得られた原子力発電所の再稼働、循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行を促進し、持続可能で強靱な脱炭素社会の構築を進める。

〈活力ある地域づくり〉

- 少子高齢化や人手不足など地方が抱える課題を克服し、活力ある地域づくりを進めるため、デジタルの力を活用して地方創生を加速させ、観光・農林水産業など地域の強みを生かした経済の活性化や社会課題の解決、地域公共交通の再構築などに取り組む。

〈外交・安全保障〉

- 戦後八十年に向け、自由・民主主義・人権・法の支配などの基本的価値を共有する国々と連携を強化することで、多国間協調、ルールに基づく国際秩序の維持・強化などに取り組むとともに、唯一の被爆国である日本が、軍縮・不拡散、平和構築等を主導し、国際社会の平和と安定を脅かす様々な課題の解決に積極的に取り組む。
- 国民の生命と財産、平和な暮らしを守るため、日米同盟の抑止力・対処力の向上、すき間のない安全保障体制の構築に取り組むとともに防衛力の抜本的な強化を進める。
- 国際社会との連携を強化し、北朝鮮による拉致問題と、核・ミサイル問題の解決に向けた取組みを進める。

〈憲法改正〉

- 衆議院・参議院の憲法審査会の審議を活性化することにより、憲法改正に向けた国民的議論を深め、世論の合意形成をめざす。

以上

わたしたちができること

重要だと思うこと3つ

- 仕組みに働きかけることを意識する。
- 自分が好きなことから始める。
- 草の根を伸ばすため、種を蒔く。

重要だと思ふこと

→ 仕組みに働きかけることを意識する。

重要だと思うこと

→ 仕組みに働きかけることを意識する。



- 環境問題や人権問題は、世の中の構造が原因で起こっている。
- 毎日の行動を少し変えるだけでは、不十分。
- 社会/政治/経済の仕組みを変えたい。
- **自分の行動と社会の仕組みの関係を意識する。**

重要だと思ふこと

→ 自分が好きなことから始める。

重要だと思うこと

→ 自分が好きなことから始める。



- 好きなことじゃないと、長続きしない。
- 好きなことであれば、みんな頑張れる。
- 目的だけでなく、手段自体に価値を感じたい。
- **自分が好きな活動で、目的達成を目指す。**

重要だと思ふこと

→ 草の根を伸ばすため、種を蒔く。

重要だと思ふこと

→ 草の根を伸ばすため、種を蒔く。



- 自分ひとりだけでは、大きな変化は作れない。
- 経済や政治は、人数が多いほど有利。
- 草の根活動を、時と場所を超えて広げたい。
- 同じ思いを持った仲間を作り、広げる。

わたしたちができること →すぐにできること！

●署名に参加する

様々なオンライン署名に参加可能。change.orgなどのWebサイトや環境団体の活動を見ると、常にごかしらの段階が署名活動を行っている。

●イベント・勉強会に参加する

環境・エネルギーについてのイベント・勉強会がよく開かれている。団体の会員登録やメルマガ登録で、逐次情報を集めることができる。知識だけでなく、人間関係や連帯感も得られる。

●仕事、ライフワークを変える

生活のうち、とても長い時間を使う仕事、家事、趣味などにおいて、より気候変動などの環境問題を意識したものへ変えてみる。一番手っ取り早いのは、再エネでの電力シフト。

●情報発信する

日々の会話やSNS投稿にて、気候変動のことを伝えてみる。ガツガツ伝えるのもアリだが、「最近天気が変ね。温暖化が心配。」的な、さらっとした伝え方も効果的。

わたしたちができること →仲間を作ること！

●350.org クルー

350.orgというNGOにて、戦略的に目的達成するための勉強、チーム作り、具体的な活動をできる。
一からアクションを考えて頑張りたい人向け？

●ゼロエミの会


各地域の自治体での気候変動対策を強化してもらうためのコミュニティ。他地域の経験やノウハウを共有してもらいつつ、自分の住む地域に着実に影響を与えられる！

●気候ネットワーク ボランティア

老舗NGOの気候ネットワーク。勉強会・シンポジウムの開催、その他事務などの手伝い。幅広い経験ができるかも！

●色々な切り口の環境コミュニティ

スポーツ、地域、デザイン、農業など、様々な切り口で活動しているコミュニティがある。自分の興味・得意なことを活かせる場所があるかも。自分と考えが合う地元政治家を応援も！

 **ありがとうございました** 